



謹賀新年

2022

明けましておめでとーバイザいます
町民の皆様と五ヶ瀬町にとって良い年に
なるために、議員一同さらに努力してまいります
36-0人の笑顔あふれる町に
みんなの力で変えていきましょー

第63号
令和4年 1月7日発行

議会です!

寒いから
気を付けて!!

ごかせ



- 12月定例会.....2～3P
- 行財政改革特別委員会報告.....3P
- 一般質問.....4～6P
- 令和3年議会報告会.....7～8P



ポチッ
ホとしてみらんの

▲ホームページはこちら

12月定例会

《一般会計補正予算》

令和3年第4回定例会は、12月1日に開会し、12月7日に閉会しました。
専決処分の報告、条例の制定及び一部改正、一般会計及び特別会計補正予算などの
議案について審議を行い採決しました。

令和3年度五ヶ瀬町一般会計補正予算(第4号)は、1億4000万円を増額し

総額

44億3650万円

●令和3年12月 《一般会計補正予算》(第4号)の主な内容

事業名	事業費	事業内容
鳥獣被害防止総合支援事業 (農林課)	273万円	防護柵の整備等に対する補助の増額
道路維持費 (建設課)	250万円	町道の除雪等に係る経費 (重機リース料・融雪剤)
社会資本整備総合交付金事業 (建設課)	2000万円	町道(本屋敷・波帰線)の舗装工事
世界農業遺産活用事業委託料 (企画課)	200万円	スキー場集客のためにSNSを使い 情報発信を行う(西日本新聞へ委託)
造林費 (総務課)	319万円	寄贈地(旧米田邸裏山)整備委託料



防護柵



スキー場



伐採予定地(広木野)

●令和3年12月 《新型コロナウイルス感染症対策臨時交付金》

事業名	事業費	事業内容
宿泊促進事業補助金 (企画課)	100万円	売り上げが減少した宿泊業者への補助金 (宿泊者一人当たり2000円の補助)
指定管理者雇用対策支援給付金 (企画課)	1000万円	第3セクターの安定的な雇用継続を図る (株五ヶ瀬ハイランド)
スキー場誘客促進支援事業補助金 (企画課)	100万円	入場者が減少するスキー場の誘客促進を図 るための補助金(PR活動など)

議 決 結 果

議案番号	件 名	議決年月日	議決の結果
報告第23号	専決処分の承認を求めることについて 令和3年度五ヶ瀬町一般会計補正予算(専決第1号)について	令和3年12月1日	承認
報告第24号~28号	専決処分の報告について(物品購入契約の変更について)	令和3年12月1日	—
議案第64号	五ヶ瀬町景観条例の制定について	令和3年12月7日	原案可決
議案第65号	五ヶ瀬町国民健康保険条例の一部改正について	令和3年12月7日	原案可決
議案第66号	五ヶ瀬町国民健康保険税条例の一部改正について	令和3年12月7日	原案可決
議案第67号	五ヶ瀬町農業農村整備事業分担金徴収条例の一部改正について	令和3年12月7日	原案可決
議案第68号	令和3年度五ヶ瀬町一般会計補正予算(第4号)について	令和3年12月7日	原案可決
議案第69号	令和3年度五ヶ瀬町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)について	令和3年12月7日	原案可決
議案第70号	令和3年度五ヶ瀬町国民健康保険病院事業会計補正予算(第3号)について	令和3年12月7日	原案可決
議案第71号	令和3年度五ヶ瀬町介護保険特別会計補正予算(第3号)について	令和3年12月7日	原案可決
議案第72号	令和3年度五ヶ瀬町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)について	令和3年12月7日	原案可決
議案第73号	令和3年度五ヶ瀬町奨学金特別会計補正予算(第1号)について	令和3年12月7日	原案可決
議案第74号	工事請負契約の締結について	令和3年12月7日	原案可決
発委第 4号	五ヶ瀬町議会会議規則の一部改正について	令和3年12月7日	原案可決
発議第 6号	議員派遣について	令和3年12月7日	原案可決

議案第67号 五ヶ瀬町農業農村整備事業分担金徴収条例の一部改正について

○主な改正内容として農道及び用水路などの農業用施設における、県営及び団体営事業の地元分担金を従来の3%から1%とする。合わせて積極的な事業実施行い、第一次産業プロジェクトの推進を図るため、県単事業における地元負担金を、従来の10%から5%に引き下げるものである

行財政改革特別委員会

委員長報告 委員長 秋本良一

令和3年12月7日

《説明者》 株式会社五ヶ瀬ハイランド 米田誠常務 小笠まゆみ支配人

報告事項

- ①28期スキー場事業部計画について
- ②28期宿泊事業部計画について
- ③28期五ヶ瀬ハイランド計画について
- ④宿泊事業部第2四半期売上実績報告について

◆今シーズン、スキー場の営業期間は令和3年12月24日から令和4年3月6日までの68日間。入場者数の目標は30,000人。地域経済効果65,000千円を見込んでいる。

◆コロナ感染拡大防止のため、アルコールの販売、持ち込み禁止での営業。

◆宿泊事業部については、宿泊者6,200人 温泉利用者22,500人を見込んでいる。

コロナ禍での営業になり、予約が入っても国、県の移動制限などによるキャンセルが相次ぎ、経費等負担も増え厳しい状況。

※現在は感染状況が沈静化していることから、ビールの販売が行われています。(令和3年12月28日時点)



コロナ禍での営業であるが、まずは感染拡大防止マニュアルに基づき、真剣に営業努力されている。町としてもできる限りの支援を行っており、厳しい状況は理解できるが、更なる経営戦略の立案と実行を望む。

一般質問

我が町政を問う

12月の定例会では5人の議員が一般質問を行い、活発な議論を展開しました。

議員の質問と町長等の答弁を集約した内容は4ページから6ページです。

※一般質問は議員が町の行政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針を聞き、疑問点をたずねること。

一般質問

通告番号4 わたなべ たかし 渡邊 孝 議員

- ・少子化対策、出産・子育て支援の今後の考えは
- ・町道維持管理費の増額の考えは
- ・ふるさと応援寄付金の増収につながる施策の考えは
- ・五ヶ瀬ハイランドスキー場の今季営業に対する決意と目標は

通告番号1 あきもと りょういち 秋本 良一議員

- ・町有地活用計画域性化につながる取り組みについて

通告番号2 たなか はるお 田中 春男議員

- ・集落道の維持管理及び改良について

通告番号5 おがさわら まさたろう 小笠原 将太郎議員

- ・来客用駐車場の案内表示について
- ・ヒートショックに関する注意喚起について
- ・五ヶ瀬町地域活性化拠点エリア整備構想検討委員会の動向について

通告番号3 おおた やすよし 太田 保義議員

- ・五ヶ瀬町平和祈念館（仮称）の建設について



あきもと りょういち
秋本良一議員

問 町有地鞍岡小学校跡地（イベント広場）地域特性を活かしたアイデアや工夫で使用方法が広がる。町有地の管理者としての考えは。

町長

当地は、町有普通財産、元来地区住民でイベント広場の愛称で活用。地域活性化策は地域の意見を尊重し、アイデア等連携協議していく。

問 学校移転に至った経緯と年代は。

教育次長

築年数の経過に伴い、校舎自体危険、敷地が狭い、日当たりが悪い、災害の恐れあり等々。年代は昭和五十年頃。

問 当時、跡地の活用についての協議記録は残っていないか。

教育次長

当時の会議録に「危険箇所での移転となっており、具体化していない」旨の記載がなされている。

問 当地付近に急傾斜地崩壊危険区域祇園町一地区、土砂災害危険区域図の看板が二枚ある。現状での利用できる範囲を明確に。

建設課長

グラウンドは土砂災害警戒区域指定されていないが、建物が建設となると指定される可能性がある。

問 今後の利活用として幾つかの選択肢として、未来へと繋がる資源、誇れるもの、地域経済が生まれる持続性が保たれるもの等々考慮すると、多様性をもった伝統文化のテーマパークとしての提案します。

当地は、阿蘇地方の農村文化の原形とも言われ、九州島発祥の地でもあります。まさに、周囲環境みると聖地といえる。現在鞍岡だけが伝承活動されている「新陰無双タイシヤ流棒術、白刃」の演武形像や戦国無敗と言われた日向国鞍岡生まれの甲斐宗運胸像を建立し、伝統文化の伝承の地として、また、神社仏閣の歴史やパワースポットの歴史やパワースポット

ト発信地として都市部との交流を図り、持続可能な地域経済を生み出すことが可能と思えるが。

町長

鞍岡地区の歴史、剣豪が残した伝承技術など、感心と驚きも含めて考えている。地域活性化を進めるには地域の理解を得ること、様々な意見、アイデアを伺い検討する。

問 今のグラウンドが国道より高く、高齢者や足の不自由な人は不便、国道の高さまで下げてほしいとの声がある。草刈りも急斜面も多く危険な作業であり検討してほしいなどの意見もあるが。

町長

切り取り道路まで下げることにについては、安全性、危険箇所として過去の課題も含め、十分配慮しながら検討が必要である。現段階では段差を解消する切土や擁壁工については難しいと考える。



だなか はるお
田中春男議員

問 集落道の維持管理、道路改良について

町長 地域で管理を行って
もらっている町内の集
落道について、少子高
齢化により対応ができ
なくなる地区が増えて
くると思われるが、今
後町としての対応を伺
いたい。

町長 町内の生活道路とし
て利用されている町道
林道の維持管理につい
ては、本来であれば町
ですることになってい
るが、住民の高齢化に
より草刈り作業が困難
になりつつある集落も
多く見受けられる。
町としては可能な限
り地域住民のご協力を
いただきながら、業者
等への外部委託の予算
も年々拡大していかな
ければならない時期に
来ていると考える。

問 新年度予算編成の時
期でもあるので、除草
作業等の業者委託予算
の検討もしていただき
たい。また、将来的な
維持管理を考え道路法
面を、モルタル吹付を
行う対策も必要になっ
てくるのではと考える。

町長 改良工事については、
その現場地形に合わせ
て、法面崩壊防止の為
の事業を行っている。
今後除草作業につな
がる工法があれば導入し
ていきたい。

問 すべての要望に応え
ていくのは中々困難で
あると思う。

整備の優先順位をつ
けられると、どうして
も利用者が少ない路線
が後回しにされがちだ
と感じるので、冬場の
積雪・凍結による危険
性や、救急車や消防車
輻等の緊急車両の出入
りの点等も考慮してい
ただくことを要望した
い。
全面改良が予算の都
合上、出来ないという
のであれば、ガードレ

ールの設置・カーブの
切り取り・縦断勾配を
緩やかにする等の、部
分改良で対応できない
ものか伺いたい。

町長

町道については、改
良率は26.9%と低
い状況にはある。
路面凍結や緊急車両
の出入りを考えると、
まだまだ整備をしてい
かなければならないと
考える。安全性優先で
計画を行っており、緊
急的に必要である箇所
は、ガードレールやカ
ーブミラー等の設置も
行っているところであ
る。



おおた やすよし
太田保義議員

問 太平洋戦争が終結す
るまでに五ヶ瀬町でも
356名の方々が戦死
されている。こうした
先人の存在を後世に語
り継ぎ平和と平和教育
を願う象徴としての「五
ヶ瀬町平和祈念館（仮
称）」を建設すべきであ
る。

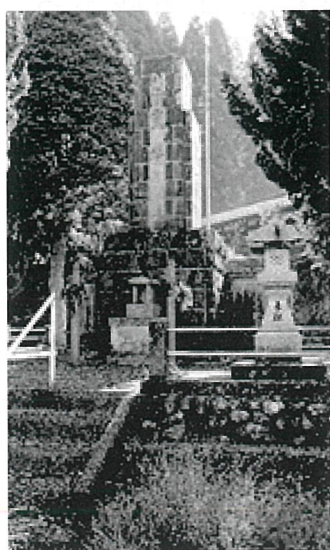
町長

町内では毎年三ヶ所
地区並びに鞍岡地区の
遺族会が中心になって
戦没者追悼式を開催し
二度と戦争をしてはい
けないという誓いが行
われています。
平和教育では県内に
も関係施設はあり、五
ヶ瀬町平和祈念館を通
じた教育ではなくても
小中学校では他の自治
体に劣らないほどの平
和教育の取り組みが実
施されています。重要
性、必要性は感じます
が建設については現段
階では考えていません。

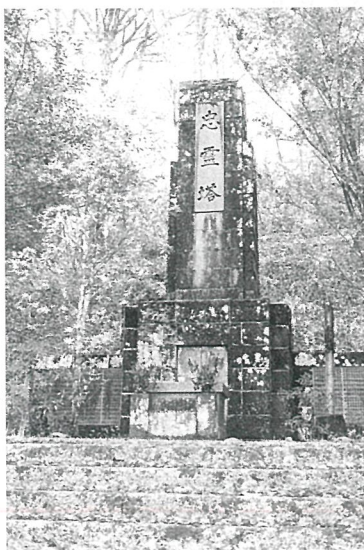
教育次長

五ヶ瀬町小中学校で
はそれぞれに学年に応
じた平和教育の取り組
みを行っています。6
年生の社会においては
戦争のこと、3・4年
の国語では戦争を題材
にした学習を行ってい
ます。中学校では地域
の方の話を聞いたりし
ています。本年度は修

学旅行の行程で、旧海
軍航空隊宮崎基地を見
学し、平和に関する講
話を聞く予定にしてい
ます。様々な機会を活
用しながら平和に関す
る教育を行っているこ
ろです。



鞍岡地区忠霊塔



三ヶ所地区忠霊塔



わたなべ たかし 議員
渡邊 孝

問 少子化対策、出産・子育て支援の今後の考えは

町長 全国的に大きな問題であり、安定した雇用の創出と、若者が働きたいと思える就業環境の整備また、子供を産み育てやすい環境づくりに努める。

また、企業誘致や婚活イベント等にも積極的に取り組む。

問 空き家改修を含めた、来年度の住宅環境整備の実施の考えは

町長 財政状況が厳しい中、比較的低コストで効果を生む、空き家の活用と整備を行い、空き家バンク制度の確立と定住化に繋げる。

問 母親が安心して出産できる環境作りとは

福祉課長

現在、妊婦健康診査・妊婦健診交通費・妊婦歯科検診・産婦健康診査等の助成がある。

また、今年度から産後ケア事業を導入し医療機関において支援を実施している。

さらに、出産直前の宿泊費助成や、子供の医療費見直し・遊具の設置も、実現に向けて検討を行っている。

問 出産祝い金の内容と額の見直しの考えは

町長

金額は近隣の町村と比較して低いのが実情である。今後、近隣町村と比較して、遜色のない金額に出来るよう検討を行いたい。

問 町道維持管理費の増額の考えは

町長

近隣の町村の維持管理費費用を比較しても最も低い数字であること認識している。今後、担当課としっかり協議し、住民の要望に応えられる様、予算編成に当たりたい。

問 ふるさと応援寄付金（ふるさと納税）の増収に繋がる施策の考えは（具体的な取り組み）

企画課長

特産品開発事業を見直し、返礼品開発枠とその採択を審査する審査会を創設し、収入増に繋がるよう検討する。

問 五ヶ瀬ハイランドスキー場の今季の営業に対する決意と目標は

町長

団体客の取り返しも含めて、町・五ヶ瀬ハイランド一体となって営業PR活動を展開し、目標とする入場者数3万人を目指して、トップセールスを行う。



おがさわら まさたろう 議員
小笠原将太郎

問 防災無線でヒートショックについての注意喚起をしてもらいたい

町長

防災無線での注意喚起は可能と考えます。

問 ヒートショックは冬の場の冷え込んだ場所です。特に高齢者に起こりやすいと言われている。本町は冬の冷え込みが非常に厳しく、高齢者も多いことから、特に冬の場のヒートショックを予防するための注意喚起が必要である。防災無線でヒートショックについての注意喚起を行うことが事故の防止に大変有効だと考える。

元気で自分で入浴できるお年寄りの命が落とされるのがあっては絶対にならない。今年の冬にそういった痛ましい事故が起これるとも限らない。早めの実行をお願いしたい。

町長

防災無線の基準をしっかりと作って、12月末から1月、2月、その時期が一番寒いので、そこで注意喚起に取り組みるように、今から進めていきたい。

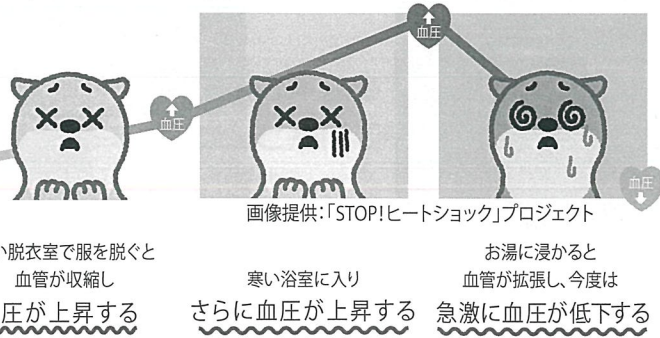
福祉課長

本町は特に冬の寒さが厳しく、家の中の急激な温度差により、血圧が大きく変動すること、心筋梗塞や脳梗塞などを引き起こし、身体への悪影響を及ぼすヒートショックに注意をする必要がある。また、降雪があると、何日も寒い日が続くこととあがる。特にヒートショックに注意が必要である。

どのように周知をしていくのが効果的であるのか検討し、一人もヒートショックにより命を落とすことがないように取り組む。

「ヒートショック」とは

暖かい部屋から寒い部屋への移動など温度の急な変化が体に与えるショックのことです。このことで血圧が変動することが入浴事故の要因の一つとされています。



令和3年議会報告会

11月1日より9日にかけて 町内5か所（荒踊の館・宮の原生活改善センター・役場3階会議室・桑野内生活改善センター・鞍岡地区複合型交流施設）にて議会報告会を開催いたしました。
意見交換会でいただいた、皆様の声を一部掲載します。



議会報告

- 1 議員紹介
- 2 議会構成
- 3 議会の活動状況
- 4 議会基本条例
- 5 町内巡回報告
- 6 新庁舎建設
- 7 九州中央自動車道
- 8 国道503号飯干バイパス
- 9 西臼杵公立病院の統合再編

人口減少対策、移住・定住に関すること

- 少子高齢化になり、働く場所がない。企業誘致はやっているのか。
- 住宅整備の促進のため、農地の規制緩和ができないか。
- UIJ ターン者を増やすために、住宅の整備を行ってほしい。
移住するにはまず住むところが必要である。
- 空き家の情報がない。住むところがないのであれば移住を促進しないでほしい。
- 地域おこし協力隊に空き家を一軒与えて、勝手にリノベーションしてもらうこともいいのでは。

農林業振興に関すること

- お茶栽培に関して行政が実態を把握しているとは思えない。五ヶ瀬のお茶の良さを広報してほしい。生産者が減少してきており、人手が足りない。ネームバリューの割には実入りがなく事業継続に不安あり。県との協議をしてほしい。
- ブドウ栽培計画に生産調整や、買取時期のずれ等があり、不安に思うことがある。安定した生産についての計画、指導が望まれる。
- 諸塚村や山都町では熱中症対策として、林業従事者にファン付きのベストの購入について助成制度がある。五ヶ瀬でも実施してほしい。

医療関係について

- 病院統合の説明内容で、デメリットについての説明不足があるのでは。
- 町立病院の赤字経営は理解しており、病院の患者輸送車で送迎が可能になれば受診者が増えると思う。救急車を呼ぶには至らない患者（救急を要しないが歩行困難等）の送迎ができないか。以前、有料で送迎してもらったことがある。

観光振興、第三セクター運営等に関すること

- 浄専寺の桜などは情報として有効活用して発信すべきだ。
- うのこの滝展望所の整備。
- 情報発信力が弱い（SNS 等をもっと利用する）。
- スキー場の老朽化はどうするのか。
- キャンプ場の施設が老朽化していてトイレが暗くて困る。
- ふるさと納税が少ない。
- 木地屋が栄えていないように見える。
- 五ヶ瀬ハイランドの経営改善を望む。

コミュニティバスについて

- コミュニティバスの停留所を役場前にも設置してほしい。

消防・防災関係について

- 救急車は五ヶ瀬町にどうしても必要である。五ヶ瀬町に消防署の分署を作してほしい。
- 消防の操法大会参加のための訓練が加重負担である。

道路関係について

- 503 号トンネル構想は住民に活力が出てくる。
- 国道特に鞍岡方面立木枝がさしかかり、大型車両にあたるところがあるので除去してほしい。
- 河川の体積土砂の撤去をしてほしい（中村川・三ヶ所川廻渕）。

新庁舎について

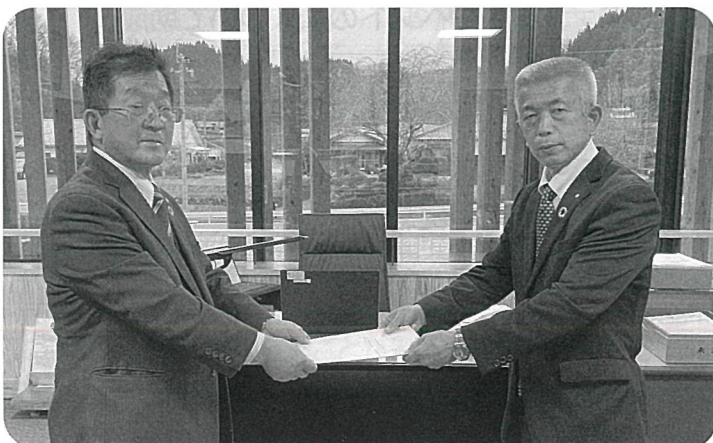
- 新庁舎建設に伴う財源の詳細、償還期間の詳細について町民への報告が必要ではないか。
- 身障者用の駐車スペースを多く設置してほしい。

議会に関すること

- 住民に議員からの情報が欲しい。
- 昨年の町内巡回は大変良かった。今後も続けてもらいたい。
- 初めて参加させてもらったが、大変良かった。
- 行政・住民・議会が一体となって地方の活性化に努めてほしい。消滅自治体になってほしくない。

その他

- 免許返納者に対してタクシー券ではなく商品券にできないか。（タクシーにも利用できる。）
- 五ヶ瀬は地域おこし協力隊が少ない。
- 佐伯勝元基金奨学金以外に奨学金制度を作ってもらいたい。間口を広げて（大学以外の進学等）、多くの子どもたちが将来五ヶ瀬に帰ってきてくれるような制度に。
- 施策がわからない。役場の敷居が高い。
- 役場職員との距離が遠くなっている。



原田町長へ報告書を手渡す甲斐政國議長

町議全員、心からみなさんの声を受け止めこれからの町政に反映してまいります。

皆様の声は全て町長へ報告致しました。皆さんと共にこの五ヶ瀬町をより良くしていきましょう！！
参加された皆様ありがとうございました。

町民からの声 ～議会だよりへのご意見ご紹介～

町民の皆様から寄せられたご意見をご紹介します。

▼▼ ご意見 ▼▼

三ヶ所小学校の校門に通じる通学路の整備をお願いします。路面の状況が悪く危険です。子供達に危険が及ぶことが考えられます。

▼▼ お答えします ▼▼

三ヶ所小学校校門までの通学路（町道赤谷・小学校線）整備につきましては、計画実施に予算を必要とする案件でありましたので、建設課に確認したところ、すでに今年度から設計に着手しており、次年度以降工事着手に向けて国への予算要求を行っているとのことでした。議会としましても安心・安全な通学路になることを願ひまして、今後の進捗状況を注視していきます。

『皆様からのご意見（ハガキ）は編集の都合上お休みします。』



五ヶ瀬町議会では、町政や議会活動に対する町民の皆さんのご意見を伺うため、12月20日から1月にかけて、以下のとおり町内巡回を行っております。

	議員名	担当地区
1 班	甲斐 政國 綾 健一 太田 保義	◆ 1 区【尾原・奈良津・谷下・長迫・一の瀬・長原・大石・牧・学校住宅（牧）】◆ 2 区【全域】◆ 3 区【高畑・杉の谷住宅・男坂団地】◆ 5 区【全域】
2 班	秋本 良一 小笠原将太郎	◆ 3 区【赤谷 1～赤谷 5 の 2】◆ 4 区【全域】 ◆ 9 区【全域】◆ 1 2 区【全域】◆ 1 4 区【全域】
3 班	佐藤 成志 田中 春男	◆ 3 区【広木野・兼ヶ瀬・滝下・広木野住宅・広木野アパート】◆ 6 区【全域】◆ 7 区【全域】◆ 8 区【全域】◆ 1 3 区【全域】
4 班	渡邊 孝 甲斐 義則	◆ 1 区【坂本・寺村・内の口・坂狩・荒谷・学校住宅（坂本）】◆ 1 0 区【全域】◆ 1 1 区【全域】

ご要望等ございましたら、大変お手数ですが議員までお知らせください。また、議員を見かけた際には、お気軽にお声かけいただけますと幸いです。

巡回中
五ヶ瀬町議会

※議員はこの腕章を付けて巡回を行います。

議会報告会で皆様からのご要望がありましたので、再度掲載いたします。

五ヶ瀬町議会構成表

(令和3年8月2日現在)

議 長	甲斐 政國
-----	-------

副 議 長	秋本 良一
-------	-------

議会選出 監査委員	佐藤 成志
--------------	-------

総務農林常任委員会	
委 員 長	綾 健一
副委員長	田中 春男
委 員	佐藤 成志
委 員	甲斐 義則
委 員	甲斐 政國

文教福祉常任委員会	
委 員 長	渡邊 孝
副委員長	太田 保義
委 員	小笠原 将太郎
委 員	秋本 良一

議会運営委員会	
委 員 長	佐藤 成志
副委員長	甲斐 義則
委 員	綾 健一
委 員	渡邊 孝

議会広報編集委員会	
委 員 長	小笠原 将太郎
副委員長	太田 保義
委 員	渡邊 孝
委 員	田中 春男
委 員	甲斐 義則

公立病院の広域医療等に関する特別委員会	
委 員 長	渡邊 孝
副委員長	太田 保義

※全議員で構成

行財政改革特別委員会	
委 員 長	秋本 良一
副委員長	綾 健一

※議長を除く8名で構成

九州中央自動車道整備促進対策特別委員会	
委 員 長	秋本 良一
副委員長	綾 健一

※全議員で構成

新庁舎建設調査検討特別委員会	
委 員 長	佐藤 成志
副委員長	田中 春男

※全議員で構成

五ヶ瀬町森林・林業活性化協議会	
会 長	綾 健一
副 会 長	田中 春男
幹 事	佐藤 成志
幹 事	渡邊 孝
幹 事	太田 保義
幹 事	小笠原 将太郎
幹 事	甲斐 義則
幹 事	秋本 良一
幹 事	甲斐 政國

病院運営協議会	
渡邊 孝	
太田 保義	

西臼杵広域行政事務組合議会議員	
甲斐 政國	
綾 健一	
渡邊 孝	

国保運営協議会	
渡邊 孝	

宮崎県北部広域行政事務組合議会議員	
綾 健一	
渡邊 孝	

～ 視察研修 ～



宮崎県木材利用技術センター

県産材の効率的利用を推進し、厳しい状況下にある林業・木材産業の活性化に寄与するため、県内の木材関連産業の加工技術の向上、新製品の開発等を支援する施設。



県森連都城林産物流通センター

県内でも最大の流通量を誇る市場として成長した。令和2年度実績145.404m³の取扱量は、五ヶ瀬林産物流通センター取扱量の3倍の規模を誇る。

～ 町村議会議員大会 ～

令和3年10月21日に第61回宮崎県町村議会議員大会が綾町文化ホールで開催されました。

県内17町村の議員が出席のもと、要望事項経過報告、大会宣言の採択、決議・特別決議が採択されました。



～ ありがとうございました ～



小迫幸弘総務課長が令和3年12月31日付で退職されました。

小迫課長は、39年9ヶ月、五ヶ瀬町の行政全般にわたりご尽力いただきました。心より感謝申し上げます。今後の益々のご活躍をご祈念申し上げます。

表彰

おめでとうございます！ 佐藤成志議員

全国町村監査委員協議会令和3年度町村監査功労者の表彰を受けました。

議会選出の監査委員として、平成25年8月から7年以上在職し、功績のあったものとしての受賞です。



紹介します！還暦万歳！！

今回は、今年、還暦を迎えられ五ヶ瀬町で初のキッチンカーの仕事を始められた鞍岡の尾宮敏範（おのみやとしのり）さんをご紹介します。

Q、キッチンカーを始めようと思ったきっかけは？

A、還暦を迎えて何か新しいチャレンジをしたいとの思いから、五ヶ瀬町の農産物を町内はもとより、町外や県外のお客様に紹介できないか、合わせて五ヶ瀬町のことをもっと知っていただきたい、そんな思いで始めました。

Q、大変目立つ愛車ですね（笑）「ピンクのゴリラ」の名前の由来は？

A、もともと桜の花が好きでピンク色に愛着があり、私の体がゴリラの様に大きいので、子供さんにも愛着を持ってもらえるようにと付けました。

Q、どこで営業販売されていますか？

A、主に特産センターですが、馬見原の「みつい」さんや遠くは、川南の軽トラ市や宮崎のスーパーなどにも行きます。

Q、今後の夢をお聞かせ下さい？

A、焼き芋は、熊本や福岡の繁華街で、将来的には東京の銀座のど真ん中で挑戦してみたいです（笑・笑）

また、「SDGs」の観点から農産物で通常出荷できないB品や廃棄される物を使い商品開発をし販売を行いたいです。

《新しいチャレンジ頑張ってください、応援しています》

地域の話



鞍岡フリーマーケット

晴天に恵まれ盛大に行われる！

去る、11月7日に「祇園の里づくり協議会」主催によるフリーマーケットが鞍岡の藤木石油店の敷地において行われました。絶好の晴天に恵まれ地域の人たちで賑わいを見せておりました。今回で3回目となり、地元の人から提供された、古着・食器等の販売や、杵つき餅の実演販売、シカ肉を利用したハンバーガー等のバザーがありました。また、軽トラを改造した、「びんくのごりら」なる焼き芋のキッチンカーも出店し、ひと際目を引いておりました。早くコロナが終息して、このようなイベントが各地で出来るようになればいいなと思うところです。

編集後記

昨年八月から新体制で議会がスタートして、全議員でより良い五ヶ瀬町を作っていこうと頑張っている所です。

去年はコロナで中々議会活動が出来ませんでしたでしたが、今後ともご指導・ご協力をお願いします。

発行責任者	甲斐政國
議長	長斐
議会広報編集委員	小笠原将太郎
委員長	太田保義
副委員長	渡邊孝男
委員	田中春男
委員	甲斐義則